

Print-capture 法を利用した簡便なアスパラガス DNA 抽出法の開発

村上恭子・池内隆夫

香川県農業試験場研究報告 第 70 号(2019 年 3 月)19-24

1. Print-capture 法でサンプリングと磨砕を行い, 既報の Single-step DNA extraction と組み合わせることで, アスパラガスの擬葉から短時間, 低コストで DNA 抽出が可能になった。
2. 汁液を染み込ませて風乾したろ紙は, 室温で2ヵ月間保存できた。また, 抽出した DNA 溶液を 5°C で1ヵ月間保存しても PCR の鋳型に用いることができた。
3. 得られた DNA は, 既報の雌雄判別マーカーだけでなく, PCR 産物長が 880bp の共通マーカー A01-900 での PCR にも使用可能であり, 本報告の方法は, 幅広いマーカーに利用可能であると考えられた。

キーワード: アスパラガス, Print-capture, Single-step DNA extraction, PCR